

## ＜記入例＞ 実習用通学定期乗車券申込書

申請日	20〇〇年〇月〇日	申請種別	新規 ※1		
所属	〇〇	分野	課程／学年	修士	1 年次
氏名	〇〇 〇〇	学籍番号	12345678	年齢 <small>(申請時現在)</small>	〇〇 歳
現住所	〇〇県〇〇市〇〇町 1-2-3		電話番号	012-3456-7890	
実習機関名称	〇〇研究所				
実習機関住所	東京都〇〇区〇〇町 4-5-6		電話番号	01-2345-6789	
通学期間	20××年4月1日 から 20××年3月31日まで ※2				
購入期間	1箇月・3箇月・6箇月 ※3				
実習用通学定期 利用希望区間 <small>(※1)</small>	B	駅から	D	駅まで	C 駅経由
実習先から交通費等の支給の有無	無 ※4				
実習用通学定期と通学定期の併用 <small>(通学定期と実習用通学定期のいずれも利用することを希望するか)</small>	希望する ※5				
併用を 希望する場合	通学定期利用区間:		A	駅から	B 駅まで
	実習用通学定期利用希望区間(※1と同じ):		B	駅から	D 駅まで
＜自宅から 実習先 までの希望経路＞ <small>※2: 鉄道機関により妥当な交通経路でない判断された場合は希望に添えない場合があります。</small>			＜自宅から本学までの通学経路＞ <small>実習用通学定期と通学定期を併用する場合は以下を記入して下さい。</small>		
<small>備考: (例) C駅-D駅間はc線とx線の相互乗り入れ区間。                  (例) 現在の実習用通学定期が〇月〇日までなので、証明書を〇月〇日までに発行してほしい。 ※6</small>					

※1: 年度内(4月1日から翌3月31日まで)で初めての申請する場合は、「新規」です。1ヶ月程度要するので余裕を持って申込をしてください。  
 同一年度内で経路変更なく、2回目以降の申請の場合は、「再発行」です。同一年度内でも経路変更がある場合は、「新規」です。

※2: 年度をまたいでの申請は出来ません。毎年度、申請が必要です。  
 ○連携分野所属の学生は4月1日から翌3月31日です。例: 在籍期間2018年4月1日～2020年3月31日→申請は2回に分けて、通学期間2018年4月1日～2019年3月31日という申請書(2018年入学時申請)と通学期間2019年4月1日～2020年3月31日という申請書(2018年2月頃申請)が必要です。  
 ○研究指導委託および外部研修・実習の場合は、委員会等で承認/許可された委託及び実習・研修期間が通学期間になります。例: 研究指導委託承認期間2018年6月1日～2019年3月31日→通学期間2018年6月1日～2019年3月31日で申請します。(なお、研究指導委託も年度をまたいでの申請不可のため、翌年4月以降も継続して研究指導委託を行う場合は、再度、研究指導委託申請書を提出の上、委員会承認を得る必要があります。)

※3: 実習用定期の購入期間に○をつけてください。  
 ※4: 実習先から交通費等の支給がある場合、鉄道機関から実習用通学定期発売の許可が下りない場合があります。

※5: 併用とは、通学定期と実習用定期を両方とも購入する(2枚持つ)という意味です。併用を希望する場合でも鉄道機関により、希望に添えないことがあります。

※6: 備考欄には鉄道の相互乗り入れ区間(ある場合)や証明書を発行時期に希望があれば記入。